

2018年11月15日

「外来心臓リハビリテーションに関する研究」

1. 研究の対象

2015年8月から2017年8月までの期間に外来心臓リハビリテーションに参加した患者さんのうち、冠動脈バイパス術後で退院し、かつ退院時と外来心臓リハビリテーション終了時に心肺運動負荷試験を実施した患者さん

2. 研究目的・方法

「目的」冠動脈バイパス術後の患者さんの外来心臓リハビリテーションの通院頻度の違いが心肺運動負荷試験結果に与える影響を調査し、継続的な通院方法を示すことができる。

「方法」外来心臓リハビリテーション記録から、年齢、性別、心臓の機能、内服薬、血液検査結果、心肺運動負荷試験結果、通院頻度、通院回数、通院期間を抽出する。そのデータをもとに通院頻度で変化があるかを比較する。

「研究期間」2015年8月から2019年3月末日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、心臓の機能、内服薬、血液検査結果、心肺運動負荷試験結果、外来心臓リハビリテーションの通院頻度、通院回数、通院期間等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 看護部

研究責任者：看護師 宮永光見

電話 06-6692-1201 3番外来（内線 2150）